

# Funehiki High School News vol.79

## ◆公立短期大学、看護専門学校に合格しました(進路報告第4弾)

今回は進路報告第4弾として、米沢女子短期大学に合格した鎌田愛さん(船引中出身)、郡山看護専門学校に合格した戸澤怜士さん(常葉中出身)、松本卓真さん(船引中出身)、三瓶裕貴さん(岩江中出身)の喜びの声を紹介します。

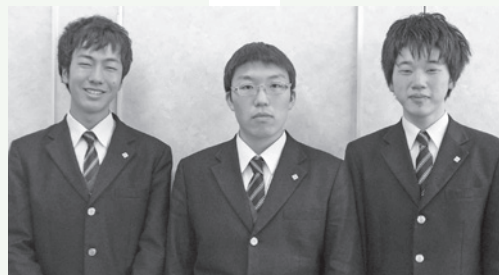
### ▼鎌田愛さん



私は高校1年生の頃から進学を目指して勉強に励んできました。そしてこのたび、山形県立米沢女子短期大学国語国文学科に合格することができました。この3年間、私は毎日欠かさず家庭学習に取り組むとともに、様々な本や新聞の社説などを読み、入学試験に備えてきました。その結果、試験当日も落ち着いて自分の意見を書いたり話したりすることができました。短大ではこれまで以上に勉強に励み、将来公務員として地域に貢献できる人材になれるよう、頑張りたいと思います。

### 戸澤怜士さん(写真左)

私が専門学校に合格することができたのは、同じ道を目指す二人の友人の存在があったからです。これまでつらいことがたくさんありました。何度も挫折を味わいました。そんな時、彼らが真剣に勉強に取り組む姿を見て「私も負けてはいられない」という気持ちになりました。三人で切磋琢磨したからこそ、今回合格することができたのだと思います。今のこの気持ちを忘れずに進学後も努力を続け、患者さんの立場に立って考えることができる看護師になりたいと思います。



### 三瓶裕貴さん(写真右)

私は、病院で働くスタッフの皆さんの医療に対する真摯な姿に憧れを感じ、いつしか病院で働きたいと思うようになりました。そのため専門学校合格を目指し、毎日先生方に添削指導をしていただきながら勉強に励みました。つらいこともたくさんありましたが、「絶対に看護師になりたい」という強い意志を持って困難に立ち向かいました。専門学校では夢に向かって精一杯努力していきたいと思っています。

### 松本卓真さん(写真中央)

私は高校入学当初から看護学校へ進学したいという目標を持ち、毎日勉強に励んでいました。クラスメイトが就職や進学を決定していく中、勉強するのがつらくなり、看護師になることを諦めてしまおうかと思ったこともありましたが、友人の励ましや先生方のご指導のおかげで夢をかなえることができました。将来は患者さんに「この人になら安心して任せられる」と信頼していただけの看護師になれるよう、努力していきたいです。

## ◆女子バレーボール部大躍進

12月14日(土)~16日(月)、高校新人体育大会バレーボール競技県南地区予選会が行われ、船引高校女子バレーボール部は、22チーム中第4位という好成績を収めました。1月25日(土)に郡山総合体育館で行われた県大会では、1回戦で会津若松ザベリオ学園高校をストレートで下し、県ベスト16に進出しました。キャプテンの渡辺明日佳さん(都路中出身)は、「県ベスト8を目標にこれまでつらい練習にも耐え、全員で頑張ってきました。それだけに2回戦で湯本高校にフルセットの末負けたことは本当に悔しいです。この悔しさをバネに、これからもっと努力し、上を目指したいです。」と語っていました。



福島県立船引高等学校 Tel...0247-82-1511 Fax...0247-82-5233  
HP...http://www.funehiki-h.fks.ed.jp mail...school@funehiki-h.fks.ed.jp



## 他者を知り、自分を知る

Omar Horner IV  
オマー・ホーナー四世さん  
(アメリカ合衆国  
テキサス州出身)

海	を	越	え	て
英	語			
	指	導	助	手
ペ	ン	リ	レ	ー
			No.	9

一年前日本に来た時、私は日本で触れる全てのことを体験しようと決めていました。アメリカでは、日本はとても独特でエキゾチックな国と考えられていて、私はこの魅惑的な国について全てを知りたいと思っていました。その時から私は富士登山、日光、浅草、和太鼓祭、お盆、あらゆる種類の温泉など、冒険とも言える多くの新しい体験をしてきました。

ほとんどのアメリカ人はこのような驚嘆すべき体験をすることはないでしょう。しかし、日本で生活してみて、私の体験は私の識見を証明してはいないことに気がつきました。日本の文化や日本人の性格から私は多くを学びました。最近私は文化の多様性に関する論文を勉強しています。その論文では大抵いつも日本の文化とアメリカの文化が、完全に対照的な典型として描かれています。例をあげてみましょう。



個人主義

集団よりも個人の必要が重んじられる



集団主義

個人よりも集団の必要が重んじられる

### 個人主義 対 集団主義

個人主義：アメリカは非常に個人主義的な国の一つです。それは文化の中で集団に対して個人の欲求や目的に価値が置かれることを意味します。

集団主義：日本では集団にとっての必要性が強調されます。アメリカとは対照的に、日本は最も集団主義的な国の一つです。もしも個人の目的が集団の目的と対立する場合は、個人は自分自身の価値や欲求を抑えることが求められます。

### 長所と短所

実際、個人主義社会と集団主義社会のどちらにも長所と短所があります。例えば、個人主義の文化はいろいろな発想をする傾向がありますが、集団の合意が必要な時にその発想を実行することがいつもうまくいくわけではありません。

それに対して集団主義の文化は、集団として協力して大規模な仕事を完成させることには大変優れていますが、新しい発想は集団に分裂を起こすことを懸念して慎重に実行されます。

### まとめ

日本とアメリカは多くの点で異なっています。日本で暮らしてみて、私自身と自国の文化について多くを学んでいます。時には自分を本当によく知り理解するために、それまで自分が理解していた全ての物事から離れて、完全に異なった物事の中に自分をどっぷりと浸さなければなりません。私にとって日本はそのような経験の場です。私は日本の人々からとても多くの事を学んでいます。いつかそれを故郷に持ち帰って、アメリカの人々に私が学んだことを分かち合うつもりです。

